

令和2年度 第4回役員会議事録

日時 令和3年3月26日(金) 9:27～11:15
場所 本部棟2階 小会議室1
出席者 沖理事長、柴田副理事長、松田理事、高橋理事、末岡理事 [5名/5名]
〔監事〕大土監事 [1名/2名]
(事務局) 小西次長、長家課長、鈴木主事、鈴木課長、森教務班長、中島経理班長、
河合主幹、田淵総務班長

1 開会

2 議事録の確認

令和2年度第3回(令和2年11月13日開催)の議事録案は承認された。

3 議題

[1] 審議事項

(1) 第3期中期計画 令和3年度計画(案)について

事務局から、別添資料1により説明があり、原案どおり承認された。

(2) 第3期中期計画(平成31年度～令和6年度)の変更について

事務局から、資料1により説明があり、原案どおり承認された。

(3) 公立大学法人岡山県立大学役員報酬規程の一部改正(案)について

事務局から、資料2により説明があり、原案どおり承認された。

(4) 令和2年度補正予算(第3回)(案)について

事務局から、資料3により説明があり、原案どおり承認された。

【質疑応答等】

(意見) コロナ禍の結果、経費節減となった面もあるのだな。

(問) 繰越明許費について「大学案内202」2の編集作業が遅れたのはなぜか。

(答) 新しい入試情報を掲載するためであり、来年度の学生募集には影響は出ない。

(5) 令和3年度当初予算(案)について

事務局から、資料4により説明があり、原案どおり承認された。

【質疑応答等】

(問) 学内ネットワークシステム更新の完成が令和8年度なのか。県立大学は最新ものが整っていると思っていたが。結構な額だ。

(答) リース料の支払い8年度までであり、入札は来週に行い、令和3年10月に更新する。5年ごとの更新で最新のものに更新している。システムはしっかりしていないといけないのでやり繰りしながらやっている。

[2] 報告事項

(1) 岡山県立大学履修規程の一部改正について（案）

事務局から、別添資料2により報告があった。

(2) 岡山県立大学大学院履修規程の一部改正について（案）

事務局から、別添資料2により報告があった。

(3) 岡山県立大学副学長の担当する事項の変更に伴う関係規程等の一部改正について

理事長から、資料5により報告があった。

(4) 公立大学法人岡山県立大学職員給与関係規程の一部改正（案）について

事務局から、資料6により報告があった。

(5) 公立大学法人岡山県立大学役員の選任について

事務局から、資料7により報告があった。

(6) 教員の採用等について

事務局から、資料8により報告があった。

【質疑応答等】

(問) 助教や准教授は何歳代が多いのか。

(答) 教員の募集に際して年齢は問わない。学部により異なる。情報工学部は比較的若い
が、保健福祉学部は実務型が多いため年齢が高い。デザイン学部は、規則性なし。

研究機関からのアプライの場合、若い方が多いように思う。

(問) 教員数は何人か。男女の構成比はどうか。

(答) 教員数や年齢・性別がなく、分かりにくい資料となっており申し訳ない。男女比は
学部により違う。保健福祉学部は女性が6割、情報工学部の女性は1名である。デザ
イン学部の女性比は3割くらいである。 ※ 教員数 R2.5.1 現在 159 人。

(問) 中途採用の場合、年齢を勘案して基本給を設定するのか。

(答) 年齢でなく、学位を取ってから何年という研究期間を重要視している。

(7) 職員の採用について

事務局から、資料9により報告があった。

[3] その他

柴田副理事長から退任の挨拶があった。

【質疑応答等】

(問) コロナ禍における学生の授業がどうなるのか。リモートで学生は良かったのか情報
収集を行い分析は行ったのか。IT化が進む社会変化の中でサイバー空間という仮想
化での交流がどうなるのか心配している。県立大学は岡山県の人材育成の場と考えて
いるので、情報・データの収集と分析を行い、来年度以降の考え方を聞きたい。

(答) 授業についてはオンラインと対面のハイブリットを考えている。質の向上を図っていききたい。

また、コロナ禍で学生がどのように生活して何を考え、何を求めているか何度も学生アンケートを行うとともに、教員アンケートも実施し、その結果につき簡単な解析も行っている。結果について公表する必要があると考えている。

学生の声を聞きながら学生の総合的な「人間力」を育成するため、吉備の杜も活用しながら人材育成に努めてまいりたい。